

# 秩父別町第3期子ども・子育て支援事業計画策定に伴う アンケート調査【就学前児童用】

## 【 調査ご協力のお願い 】

皆さまには、日頃から子ども施策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、秩父別町では教育・保育や地域子育て支援事業などを計画的に推し進めるため、「秩父別町子ども・子育て支援事業計画」を策定しています。今回、2025年（令和7年度）からの次期計画に向けた基礎資料とするため、町民の皆さまの子育て状況や、子ども・子育てに関するご要望・ご意見などを把握するためニーズ調査を実施する事にいたしました。

保護者の皆さまのご意見が、今後の秩父別町の子ども施策を推進する上で、大変貴重な資料になりますので、ご多忙のところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

秩父別町長

澁谷 信人

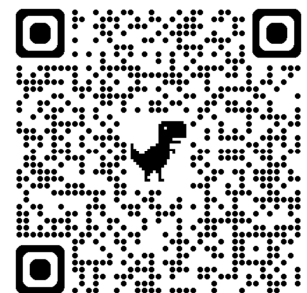
秩父別町教育委員会教育長

早川 聡

## 【 ご記入にあたって 】

1. この調査は、基本的にWEBにてご回答をお願いいたします。

<https://forms.gle/DNcPjUzx7XMkJVQf7>



2. WEBでの回答が難しい場合は、町ホームページから回答用紙を印刷して下記によりご回答をお願いいたします。
3. ご回答は、選択肢の番号に○をつけてください。また、「その他」を選択する場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. ご記入いただいた調査票は、**11月22日（金）**までに子ども園担任の保育士または、役場社会福祉係にご提出をお願い致します。
5. 本調査についてご不明の点がありましたら、下記までお問い合わせください。

秩父別町役場 住民課社会福祉係

〒078-2192 雨竜郡秩父別町 4101 番地

TEL 0164-33-2111 FAX 0164-33-3466

## 【 回答するに当たってお読みください 】

秩父別町では、平成 27 年度から国が推進している「子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）に基づき、「第 2 期秩父別町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子ども子育てに関する事業等を実施しておりますが、当該計画が令和 6 年度をもって期限を迎えることから、令和 7 年度から 5 か年を計画期間とする「第 3 期秩父別町子ども・子育て支援事業計画」の策定準備を行っております。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」（住民皆さまのニーズ）を町が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、国が推進している「子ども・子育て支援新制度」は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

## お住まいの地域について

問1 お住まいの地区はどこですか。(いずれか1つに○)

- |        |        |       |
|--------|--------|-------|
| 1. 日の出 | 2. 東栄  | 3. 南  |
| 4. 屯田  | 5. 北新  | 6. 西栄 |
| 7. 中央西 | 8. 中央東 | 9. 筑紫 |
| 10. 旭  | 11. 駅前 |       |

## お子さんとご家族の状況について

問2 調査対象のお子さんは何歳ですか。また、2人以上の就学前児童がいらっしゃる場合は末子の年齢をご記入ください。

- |       |     |     |
|-------|-----|-----|
| 1 歳未満 | 1 歳 | 2 歳 |
| 3 歳   | 4 歳 | 5 歳 |
| 6 歳   |     |     |

問3 問2のお子さんを含めて「きょうだい」は何人いらっしゃいますか。

きょうだい数  人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(いずれか1つに○)

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(いずれか1つに○)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(いずれか1つに○)

- |          |            |         |
|----------|------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親    | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 ( ) |         |

## 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんから見た関係でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- |          |        |           |                |
|----------|--------|-----------|----------------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親  | 3. 父親     | 4. 祖父母         |
| 5. 幼稚園   | 6. 保育所 | 7. 認定こども園 | 8. その他（      ） |

問8 お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

- |        |           |                |
|--------|-----------|----------------|
| 1. 家族  | 2. 地域     | 3. 幼稚園         |
| 4. 保育所 | 5. 認定こども園 | 6. その他（      ） |

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |         |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |         |
| 5. いずれもない      ⇒ 問9へ               |         |

【問9で「1.」または「2.」と回答した方におうかがいします。】

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- |   |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |
| 6. その他（      ）                                      |

問10へ

【問9で「3.」または「4.」と回答した方におうかがいします。】

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- |  |
|--|
| 1. 友人・知人の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である                              |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                       |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                       |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                  |
| 6. その他（      ）                                       |

問 10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（いずれか1つに○）

1. いる／ある ⇒ 問 10-1 へ      2. いない／ない ⇒ 問 11 へ

【問 10 で「1. いる／ある」と回答した方におうかがいします。】

問 10-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

- |                  |                                 |
|------------------|---------------------------------|
| 1. 配偶者           | 9. 保育士                          |
| 2. 祖父母等の親族       | 10. 幼稚園教諭                       |
| 3. 友人や知人         | 11. 学校の先生                       |
| 4. 近所の人          | 12. 民生委員・児童委員                   |
| 5. 子育て支援センター     | 13. かかりつけの医師                    |
| 6. NPO 等の子育て支援団体 | 14. 学校等相談機関                     |
| 7. 保健所           | 15. その他（                      ） |
| 8. 町の子育て関連相談等窓口  |                                 |

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

保護者の就労状況について

【問 12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。】

問 12（1） 母親【父子家庭の場合は記入不要です】。（いずれか1つに○）

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休、育休、介護休暇中ではない</li> <li>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休、育休、介護休暇中である</li> <li>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休、育休、介護休暇中ではない</li> <li>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休、育休、介護休暇中である</li> <li>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</li> <li>6. これまで就労した事がない</li> </ol>	<p>問 12(1)-1 へ</p> <p>問 13 へ</p>
---	----------------------------------

【問 12（1）で「1. ～4.」（就労している）と回答した方におうかがいします。】

問 12（1）-1

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休、育休、介護休暇中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

（口内に数字で記入）

1週当たり  日                      1日当たり   時間

【問 12（1）で「1. ～4.」（就労している）と回答した方におうかがいします。】

問 12（1）-2

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休、育休、介護休暇中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

（口内に数字で記入 時間は必ず08時～18時のように、24時間制で記入）

家を出る時間   時                      帰宅時間   時

問 12（2） 父親【母子家庭の場合は記入不要です】。（いずれか1つに○）

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休、育休、介護休暇中ではない</li> <li>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休、育休、介護休暇中である</li> <li>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休、育休、介護休暇中ではない</li> <li>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休、育休、介護休暇中である</li> <li>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</li> <li>6. これまで就労した事がない</li> </ol>	<p>問 12(2)-1 へ</p> <p>問 13 へ</p>
---	----------------------------------

【問 12 (2) で「1. ～4.」(就労している) と回答した方におうかがいします。】

問 12 (2) -1

1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間 (残業時間を含む)」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休、育休、介護休暇中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(口内に数字で記入)

1 週当たり  日                      1 日当たり  時間

問 12 (2) -2

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休、育休、介護休暇中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(口内に数字で記入 時間は必ず 08 時～18 時のように、24 時間制で記入)

家を出る時間  時                      帰宅時間  時

【問 12 の (1) 又は (2) で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している) と回答した方におうかがいします。該当しない方は、問 15 へお進みください。】

問 13 フルタイムへの転職希望はありますか。(いずれか 1 つに○)

(1) 母親

1. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転職希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転職希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外の就労) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外の就労) をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転職希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転職希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外の就労) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外の就労) をやめて子育てや家事に専念したい

【問12の(1)または(2)で「5.」または「6.」と回答した方におうかがいします。該当しない方は問15へお進みください。】

問14 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→ 希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→ 希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間



## 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 お子さんは現在、認定こども園や幼稚園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(いずれか1つに○)

1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ      2. 利用していない ⇒ 問 15-5 へ

【問 15 で「1. 利用している」と回答した方におうかがいします。】

問 15-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	7. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	8. その他認可外の保育施設
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可をうけたもの)	9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
4. 認定こども園 (保育園と幼稚園の機能を併せ持つ施設) <u>(認定子ども園「くるみ」が該当します。)</u>	10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
5. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	11. その他 ( )
6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業者用に運営する施設)	

【問 15 で「1. 利用している」と回答した方におうかがいします。】

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時～何時まで)をお答え下さい。

(口内に数字で記入 時間は必ず08時～18時のように、24時間制で記入)

(1) 現在

1週当たり  日      1日当たり  時間 (  時～  時 )

(2) 希望

1週当たり  日      1日当たり  時間 (  時～  時 )

【問 15 で「1. 利用している」と回答した方におうかがいします。】

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。

(いずれか1つに○)

1. 居住している市区町村      2. 他の市区町村

【問 15で「1. 利用している」と回答した方におうかがいします。】

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由は何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ )

【問 15で「2. 利用していない」と回答した方におうかがいします。】

問 15-5 利用していない主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため (  歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 ( )

**すべての方におうかがいします。**

問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生致します。

認定子ども園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

(秩父別町では、3歳未満児上限月額 40,000 円、3歳以上児は無料です。)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業者用に運営する施設)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可をうけた定員 20 人以上のもの)	9. その他認可外の保育施設
4. 認定こども園 (保育園と幼稚園の機能を併せ持つ施設) <u>(認定子ども園「くるみ」が該当します)</u>	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の許可を受けた定員概ね 6~19 人のもの)	11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業)	12. その他 ( )

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(いずれか1つに○)

1. 居住している市区町村	2. 他の市区町村
---------------	-----------

## 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、当町では地域子育て支援センターをファミリースポーツセンターで実施しています）を利用していますか。利用している事業をお答えください。

（利用しているものすべてに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字で記入）

- |  |
|--|
| 1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）<br>1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1カ月当たり <input type="text"/> 回程度                 |
| 2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名： <input type="text"/> ）<br>1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1カ月当たり <input type="text"/> 回程度 |
| 3. 利用していない   |

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは利用日数を増やしたいと思いませんか。

（いずれか1つに○をつけ、該当する□内に数字で記入）

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生致します。

- |   |
|---|
| 1. 利用していないが、今後利用したい<br>1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1カ月当たり <input type="text"/> 回程度              |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい<br>1週当たり 更に <input type="text"/> 回 もしくは 1カ月当たり 更に <input type="text"/> 回程度 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない  |

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用した事があるもの、今後、利用したいと思うものについて、事業ごとにお答えください。

（A B C それぞれに関して「はい」「いいえ」のいずれか1つに○）

※なお、事業によっては、お住まいの地域で実施していないものもあります。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用 したことがある	今後利用したい
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の解放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥子育ての総合相談窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦自治体発行の子育て支援情報誌	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について

問 20 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を 09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。（いずれか 1 つに○をつけ、該当する口内に数字で記入）

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生致します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

問 20-1 問 20 の (1) もしくは (2) で「3. 月に1～2回は利用したい」と回答した方におうかがいします。毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 ( )

**幼稚園を利用されている方におうかがいします。**

問 21 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。（いずれか 1 つに○をつけ、該当する口内に数字で記入）

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生致します。

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

問 21 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した方におうかがいします。

問 21-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

- |  |
|--|
| 1. 週に数回仕事が入るため<br>2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため<br>3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため<br>4. 息抜きのため<br>5. その他 ( ) |
|--|

**病気の際の対応について (平日の教育・保育を利用する方のみ)**

平日の定期的な教育・保育の事業を利用している (問 15 で「1. 利用している」) と回答した方におうかがいします。

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない方は、問 23 にお進みください。

問 22 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(いずれか1つに○)

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. あった ⇒ 問 22-1 へ | 2. なかった ⇒ 問 23 へ |
|-------------------|------------------|

【問 22 で「1. あった」と回答した方におうかがいします。】

問 22-1 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法と、その日数をご記入ください。

(対処方法は、あてはまるものすべてに○、日数は、該当する口内に数字で記入)

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

1年間の対処方法	日数	
ア. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	} 問 22-2 へ
イ. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	} 問 22-5 へ
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
ク. 仕方なく子どもだけで留守番させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
ケ. その他 ( )	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	

※「キ. ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

【問 22-1 で「ア.」「イ.」のいずれかを回答した方におうかがいします。】

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

(いずれか1つに○をつけ、日数については口内に数字で記入)

※なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります

- |   |
|---|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい <input type="text"/> <input type="text"/> 日 ⇒ 問 22-3 へ |
| 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 22-4 へ   |



不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 23 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

(利用している事業すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を口内に数字で記入)

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□□ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□□ 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	□□ 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□□ 日
5. ベビーシッター	□□ 日
6. その他 ( )	□□ 日
7. 利用していない ⇒ 問 23-1 へ	

【問 23 で「7. 利用していない」と回答した方におうかがいします。】

問 23-1 現在利用していない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他 ( )



問 24 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で年間何日くらい事業を利用する必要がありと思いますか。

(利用希望の有無については、いずれか1つに○、利用の理由は、あてはまるものすべてに○、利用したい日数の合計と、目的別の内訳は、該当する口内に数字で記入)

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生致します。

1. 利用したい ⇒ 問 24-1 へ	計	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ア. 私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. 不定期の就労		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. その他( )		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 利用する必要がない ⇒ 問 25 へ	/	

【問 24 で「1. 利用したい」と回答した方におうかがいします。】

問 24-1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例: 幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例: 地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)
4. その他( )

問 25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含まれます。)あった場合は、この1年間に行った対処方法と、その日数をご記入ください。

(「あった」か「なかった」は、いずれか1つに○、対処方法は、あてはまるものすべてに○、日数は、該当する口内に数字で記入)

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった ⇒ 問 25-1 へ	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	ウ. 「イ」以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	カ. その他( )	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. なかった ⇒ 問 26 へ	/	

【問 25 で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と回答した方におうかがいします。】

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

**小学校就学後の放課後の過ごし方について**

5歳以上のお子さんがいる方に伺います。 5歳未満の方は、問 30へお進みください。

問 26 お子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を口内に数字で記入、放課後児童クラブの場合は、希望する時間を18時などの24時間制で口内に記入)

当町の「ちっぷっ子」は「放課後子ども教室」に該当します。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカー、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館(※1)	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室(※2)	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="text"/>	日くらい → 下校時から <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	<input type="text"/>	日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 放課後子ども教室…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 27 お子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。だいたいの話になりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

(あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を口内に数字で記入、放課後児童クラブの場合は、希望する時間を18時などの24時間制で口内に記入)

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカー、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館(※)	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="text"/>	日くらい → 下校時から <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	<input type="text"/>	日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

【問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」と回答した方におうかがいします。】

問 28 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を 09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(いずれか 1 つに○をつけ、該当する口内に数字で記入)

※事業の利用には、一定の利用者負担が発生致します。

問 28-1 土曜日

1. 低学年（1～3 年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯	□□ 時 ~ □□ 時まで
2. 高学年（4～6 年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

問 28-2 日曜・祝日

1. 低学年（1～3 年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯	□□ 時 ~ □□ 時まで
2. 高学年（4～6 年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

問 29 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を 9 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。(いずれか 1 つに○をつけ、該当する口内に数字で記入)

※事業の利用には、一定の利用者負担が発生致します。

1. 低学年（1～3 年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯	□□ 時 ~ □□ 時まで
2. 高学年（4～6 年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

### 育児休業や短時間勤務制度などの職場の両立支援制度について

すべての方にお伺いいたします。

問 30 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(母親、父親それぞれについて、いずれか 1 つに○、また、取得していない場合は、その理由に関してあてはまるものすべてに○)

母親	父親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない	3. 取得していない

【問 30 で母親、父親どちらかで「3. 取得していない」と回答した方におうかがいします。】

問 30-1 取得していない理由は何ですか。

（「母親」「父親」欄の該当する項目、あてはまるものすべてに○）

母親	父親	
		1. 職場に育児休暇を取りにくい雰囲気があった
		2. 仕事が忙しかった
		3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
		4. 仕事に戻るのが難しそうだった
		5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
		6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
		7. 保育所（園）などに預けることができた
		8. 配偶者が育児休業制度を利用した
		9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
		10. 子育てや家事に専念するため退職した
		11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
		12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
		13. 育児休業を取得できることを知らなかった
		14. 産前産後の休暇（産前 6 週間、産後 8 週間）を取得できることを知らず、退職した
		15. その他（ ）

問 30-2 子どもが原則 1 歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 1 歳 6 月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法廷を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存知でしたか。（いずれか 1 つに○）

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

【問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方におうかがいします。】

問 30-3 育児休暇取得後、職場に復帰しましたか。（いずれか 1 つに○）

（1）母親

1. 育児休暇取得後、職場に復帰した	⇒ 問 30-4 へ
2. 現在も育児休業中である	⇒ 問 30-10 へ
3. 育児休業中に離職した	⇒ 問 31 へ



②父親

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）

(2)「希望」より遅く復帰した方(あてはまるものすべてに○)

①母親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）

②父親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）

【問30-3で「1. 育児休暇取得後、職場に復帰した」と回答した方におうかがいします。】

問30-8 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(いずれか1つに○)

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった) ⇒ 問30-9へ

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった) ⇒ 問30-9へ



## 子育てに関する不安や悩みについて

問 31 あなたは自分にとって子育てが楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと思うことが多いと思いますか。(いずれか1つに○)

- |                             |   |
|-----------------------------|---|
| 1. 楽しいと感じることが多い             |   |
| 2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい |   |
| 3. 辛いと感じることが多い              |   |
| 4. その他 (                    | ) |
| 5. わからない                    |   |

問 32 あなたは、子育てをする上でどのような不安や悩みを持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                              |   |
|------------------------------|---|
| 1. 子どもの病気や発達・発育に関すること        |   |
| 2. 子どもの食事や栄養に関すること           |   |
| 3. 子どものしつけに関すること             |   |
| 4. 子どもとの時間を十分にとれないこと         |   |
| 5. 子どもの教育に関すること              |   |
| 6. 子どもの友達づきあい(いじめ等を含む)に関すること |   |
| 7. 相談相手や手助けしてくれる人がいないこと      |   |
| 8. 子どもを叱りすぎているような気がする        |   |
| 9. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと    |   |
| 10. 子育てに関する経済的負担に関すること       |   |
| 11. 子育てに対するストレスや体の疲れに関すること   |   |
| 12. その他 (                    | ) |
| 13. 不安や悩みは持っていない             |   |

## 仕事と生活の調和について

問 33 あなたは生活の中で「仕事」と「生活」をバランスよく生活できていると感じますか。あてはまるものを1つだけに○をつけてください。(いずれか1つに○)

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1. バランスよく生活できている  | 3. 辛いと感じることが多い |
| 2. バランスよく生活できていない | 4. その他 (       |
|                   | )              |

問 34 あなたの生活の中での「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度についておうかがいします。「希望」と「現実」についてそれぞれお答えください。(いずれか1つに○)

問 34-1 希望

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 仕事時間を優先     | 3. プライベート時間を優先 |
| 2. 家事(育児)時間を優先 | 4. その他 (       |
|                | )              |

問 34-2 現実

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 仕事時間を優先     | 3. プライベート時間を優先 |
| 2. 家事(育児)時間を優先 | 4. その他 (       |
|                | )              |



## 子育てを支援する生活環境について

問 35 仕事と子育てを両立させるためには何が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者の協力
2. 配偶者以外の家族の協力
3. 子育て後に再就職できる制度の充実
4. 事業所内保育施設
5. 職場の中の意識や理解、協力体制
6. 親の仕事の形態にあわせた保育施設やサービスの充実
7. その他 ( )
8. 特に必要なものはない

問 36 子どもとの外出の際に、困ること・困ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること
2. 小さな子どもとの食事に配慮された場所が少ないこと
3. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所が少ないこと
4. 緑や広い歩道等、町並にゆとりやうるおいが少ないこと
5. 暗い通りや見通しのきかないところが多いこと
6. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること
7. その他 ( )
8. 特に困ること・困ったことはない

## 子育て支援策について

問 37 あなたが必要だと思う子育て支援策は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育てに関する相談などの充実
2. 子育てのための経済的支援の充実
3. ボランティア活動などの地域における子育て支援の充実
4. 母子保健サービスや小児救急医療体制の充実
5. 教育環境の充実
6. 子どもたちの遊び場や機会の充実
7. 多子世帯の優先入居などの公営住宅などの住宅面の配慮
8. 道路や施設などのバリアフリー化の推進
9. 仕事と子育ての両立支援についての企業への普及・啓発
10. 子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策の推進
11. 児童虐待防止対策の推進
12. ひとり親家庭などへの支援の充実
13. その他 ( )
14. 特にない

## 子どもの安全について

問 38 安全で安心なまちづくりを行うために、あなたの考えに近いものはどれですか。  
(いずれか1つに○)

1. 地域住民の連携で行うべきである
2. 都道府県や町といった行政で行うべきものである
3. 警察の仕事である
4. 防犯活動に熱心な人に任せて行えばよい
5. 一人ひとりが注意すれば、地域で防犯活動はしなくてもよい
6. その他 ( )
7. わからない

問 39 子どもが犯罪に巻き込まれないために気をつけていることがありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 日頃、家庭で危険な事について話し合う
2. 子どもだけで外出をさせない
3. 外出の際は携帯電話を持たせている
4. 防犯ブザーなどの防犯グッズをもたせている
5. こども110番などの避難場所を教えている。
6. 子どもだけで留守番をさせない
7. その他 ( )
8. 特にない

問 40 子どもの交通安全教育は、誰が行なうのが良いと思いますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| 1. 家庭が行なう         | 4. 家庭や学校、地域等が連携して行なう |
| 2. 保育園・幼稚園・学校が行なう | 5. その他 ( )           |
| 3. 地域が行なう         | 6. わからない             |

問 41 子どもを交通安全から守るため、日頃心がけていることがありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 日頃、家庭で交通事故防止について話し合う
2. 通園・通学路等を子どもと一緒に歩き、安全な歩き方、危険な場所を教える
3. 保護者として学校や警察等が行なう交通安全教室に参加する
4. 自転車の正しい乗り方を教える
5. 自動車に乗るときは、シートベルトやチャイルドシートを着用させる
6. 道路で遊ばせない
7. 外出には反射材を活用したり、目立つ色の服装をさせる
8. その他 ( )
9. 特にない

## 子育てのしやすさや満足度などについて

問 42 本町では、地域社会全体で子どもの育成と子育て家庭の支援に取り組んでいますが、あなたは、本町は子育てがしやすいまちだと感じますか。(いずれか1つに○)

- |                          |                 |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 子育てしやすいと感じる           | 4. 子育てしやすいと感じない |
| 2. どちらかといえば、子育てしやすいと感じる  | 5. わからない        |
| 3. どちらかといえば、子育てしやすいと感じない |                 |

問 43 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお聞きします。(いずれか1つに○)

満足度が低い ←	→ 満足度が高い			
1	2	3	4	5

問 44 家族の中の小学校就学前児童の年齢(平成25年4月1日現在の年齢)について該当するお子さんの年齢すべてに○をつけてください。

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 1. 0歳 | 2. 1歳 | 3. 2歳 |
| 4. 3歳 | 5. 4歳 | 6. 5歳 |

## 自由意見

問 45 最後に、教育・保育環境の充実など子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
